

正八面体を切る平面

'18 大阪 4

座標空間に6点 $A(0, 0, 1), B(1, 0, 0), C(0, 1, 0), D(-1, 0, 0), E(0, -1, 0), F(0, 0, -1)$

を頂点とする正八面体 $ABCDEF$ がある。

s, t を $0 < s < 1, 0 < t < 1$ を満たす実数とする。線分 AB, AC をそれぞれ $1-s:s$ に内分する点を P, Q とし、線分 FD, FE をそれぞれ $1-t:t$ に内分する点を R, S とする。

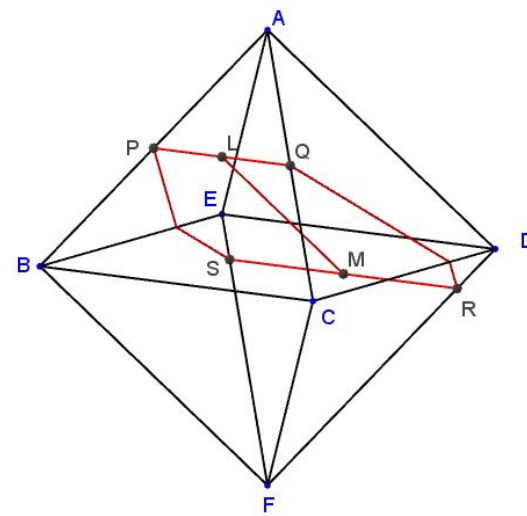
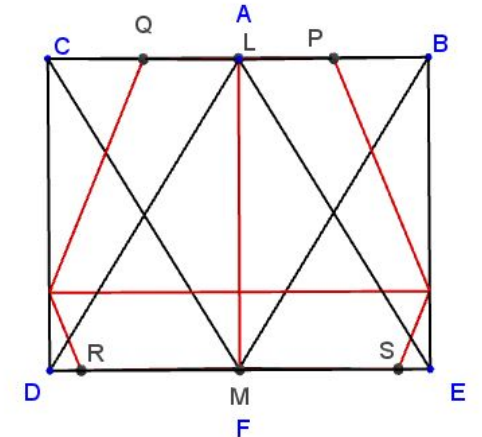
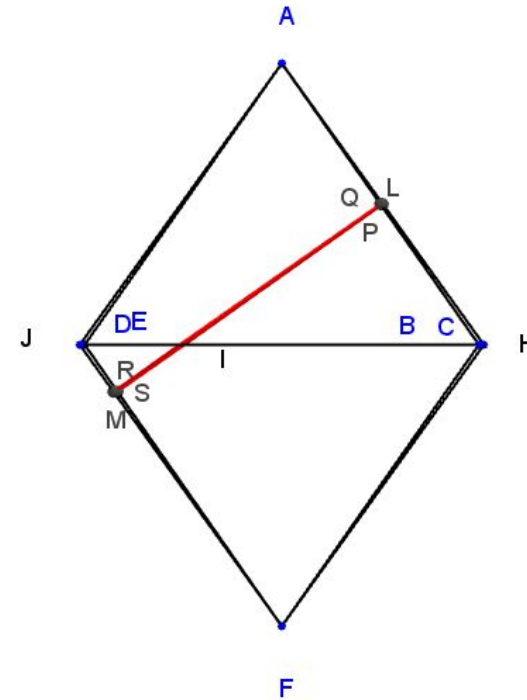
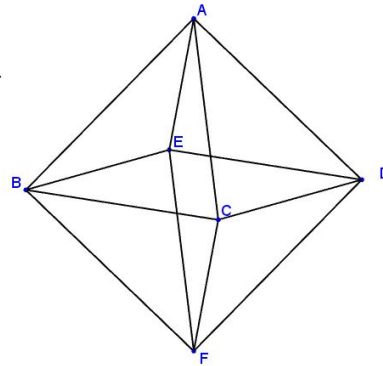
(1) 4点 P, Q, R, S が同一平面上にあることを示せ。

(2) 線分 PQ の中点を L とし、線分 RS の中点を M とする。

s, t が $0 < s < 1, 0 < t < 1$ の範囲を動くとき、線分 LM の長さの最小値 m を求めよ。

(3) 正八面体 $ABCDEF$ の4点 P, Q, R, S を通る平面による切り口の面積を X とする。

線分 LM の長さが(2)の値をとるとき、 X を最大とするような s, t の値と、そのときの X の値を求めよ。



(1) $PQ \parallel BC \parallel DE \parallel RS$ 簡単な問だが、「あとの問題はこれを使えよ」という提示でもあるわけだ。

(2) 各点の座標が与えられているので、 L, M のそれを計算し、(Geogebra 的な書き方だが)

$$L = \frac{P+Q}{2} = \frac{(1-s)B + sA + (1-s)C + sA}{2}$$

$$= \frac{1}{2} \left\{ (1-s) \left(\begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix} \right) + 2s \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix} \right\}$$

$$= \begin{pmatrix} \frac{1-s}{2} \\ \frac{1-s}{2} \\ s \end{pmatrix}$$

$$M = \frac{R+S}{2} = \frac{(1-t)D + tF + (1-t)E + tF}{2}$$

$$= \frac{1}{2} \left\{ (1-t) \left(\begin{pmatrix} -1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} 0 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix} \right) + 2t \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ -1 \end{pmatrix} \right\}$$

$$= \begin{pmatrix} \frac{t-1}{2} \\ \frac{t-1}{2} \\ -t \end{pmatrix}$$

$$LM^2 = 2 \left(\frac{s+t-2}{2} \right)^2 + (s+t)^2 = \frac{3}{2}(s+t)^2 - 2(s+t) + 2 = \frac{2}{3} \left(s+t - \frac{2}{3} \right)^2 + \frac{4}{3}$$

よって、 $m = \frac{2}{\sqrt{3}}$ これは $s+t = \frac{2}{3}$ のとき成立。

下の図は Geogebra で回転して作った図。

$\triangle ABC$ と $\triangle FDE$ は平行でその間の距離が $m = \frac{2}{\sqrt{3}}$ ということなんだよな。

$AFLM$ を含む平面の断面図から、 $AL \perp ML$ より、 $\vec{AL} \cdot \vec{ML} = 0$ としてもいいだろう。

面積を求める切り口の図形は、底辺 $\sqrt{2}$ の台形2個。

$$PQ = \sqrt{2}(1-s), RS = \sqrt{2}(1-t)$$

問題は高さだが、上の左の図より

$\triangle LHI \sim \triangle MJI$ なので、 $LI : MI = s : t$

$$\text{つまり、} LI = \frac{s}{s+t} \frac{2}{\sqrt{3}} = \frac{\sqrt{3}s}{s+t}, MI = \frac{t}{s+t} \frac{2}{\sqrt{3}} = \frac{\sqrt{3}t}{s+t}$$

よって、

$$X = \frac{1}{2} (\sqrt{2} + (1-s)\sqrt{2}) \sqrt{3}s + \frac{1}{2} (\sqrt{2} + (1-t)\sqrt{2}) \sqrt{3}t$$

$$= \frac{\sqrt{6}}{2} ((2-s)s + (2-t)t) = \frac{\sqrt{6}}{2} (2(s+t) - (s^2 + t^2))$$

$$= \frac{\sqrt{6}}{2} (2(s+t) - (s+t)^2 + 2st)$$

ここで $s+t = \frac{2}{3}$ より、

$$s > 0, t > 0 \text{ だから相加相乗平均の関係から、} st \leq \left(\frac{s+t}{2} \right)^2 = \frac{1}{9} \text{ (等号は } s=t=\frac{1}{3} \text{ のとき)}$$

$$\text{つまり、} X \leq \frac{\sqrt{6}}{2} \left(\frac{4}{3} - \frac{4}{9} + 2 \cdot \frac{1}{9} \right) = \frac{5}{9} \sqrt{6}$$

で、求める最小値は $\frac{5}{9} \sqrt{6}$ で $s=t=\frac{1}{3}$ のとき

往年 (2008年) の東大の正八面体の回転という名作を思い出す。((3)のLMの周りに正八面体を回転した体積を求めよというやつ、 L, N は $\triangle ABC, \triangle FDE$ の重心)